

正誤表

■ 本書において下記の通り記載内容について誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

● p.50

誤

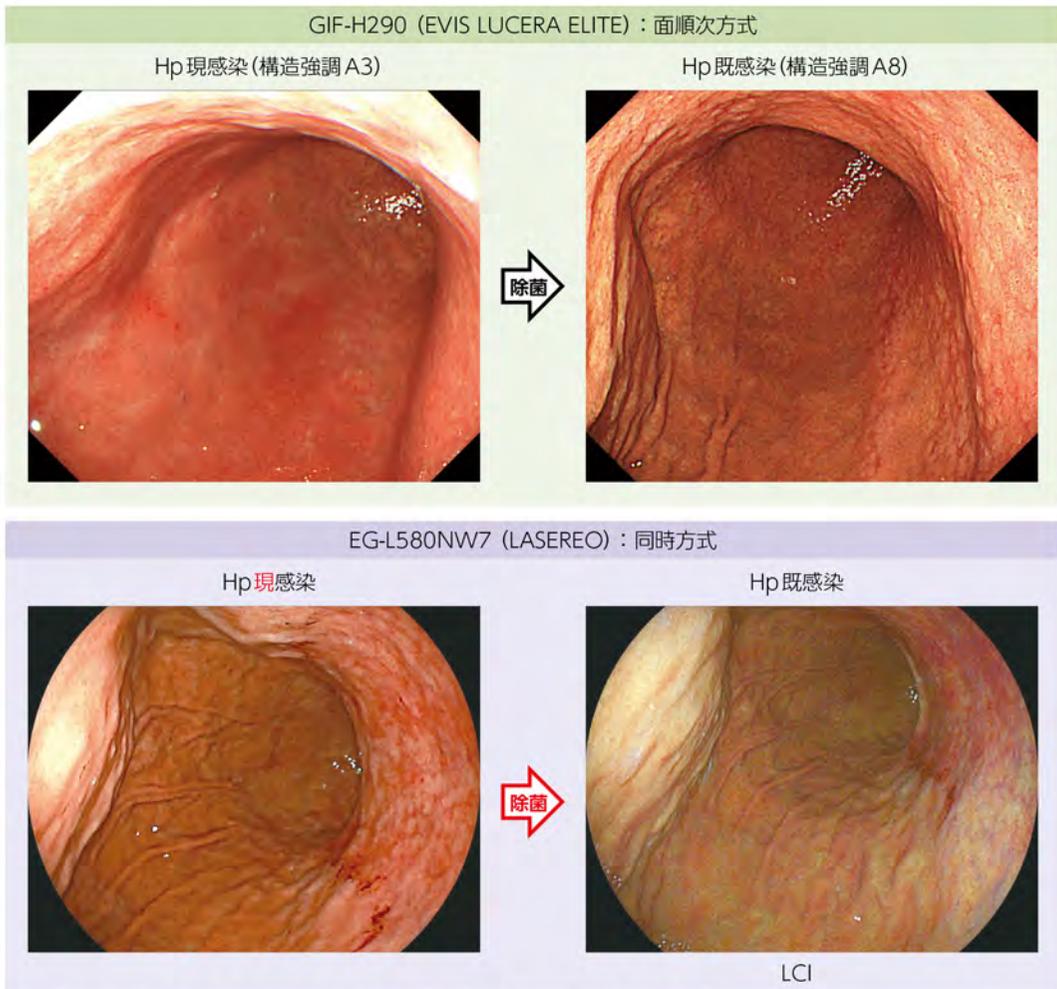


図7 Hp 既感染で見られる特異的所見 (地図状発赤の顕在化)

上段：地図状発赤は大きさ、形が多彩で境界が比較的明瞭なわずかな発赤陥凹を指す。前庭部および体部小彎で見られることが多い。色調逆転現象（びまん性発赤の消失と萎縮領域の地図状発赤顕在化により、発赤領域が逆転したかのように観察されること）に注目する。

下段：レーザー搭載された内視鏡では、LCI観察で色調逆転現象がより認識しやすくなる。

正

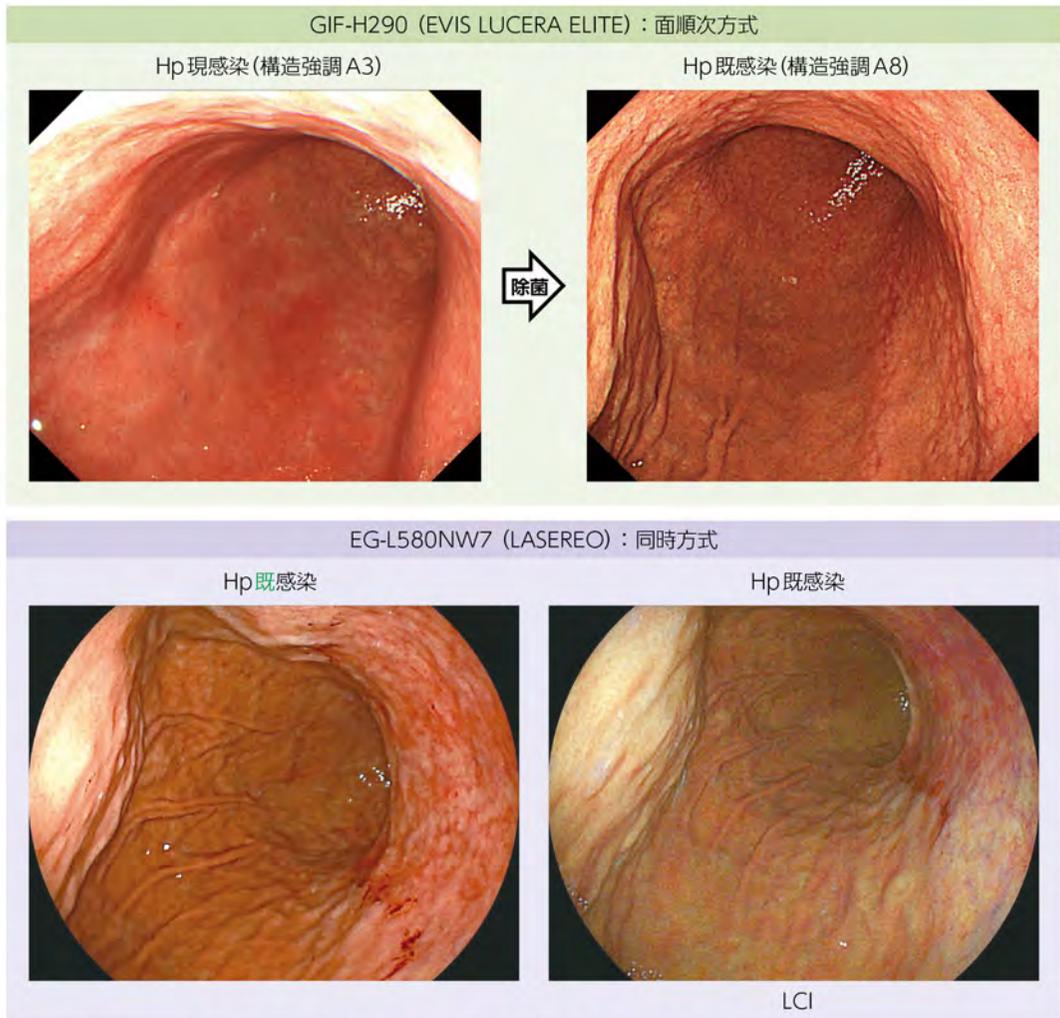


図7 Hp既感染で見られる特異的所見(地図状発赤の顕在化)

上段：地図状発赤は大きさ、形が多彩で境界が比較的明瞭なわずかな発赤陥凹を指す。前庭部および体部小彎で見られることが多い。色調逆転現象(びまん性発赤の消失と萎縮領域の地図状発赤顕在化により、発赤領域が逆転したかのように観察されること)に注目する。

下段：レーザー搭載された内視鏡では、LCI観察で色調逆転現象がより認識しやすくなる。